

2018年(平成30年)

# 第73回 新潟県美術展覧会出品規定

主催 新潟日報社、新潟日報美術振興財団、新潟県、新潟県教育委員会、  
新潟市、長岡市、上越市教育委員会、佐渡市教育委員会

後援 新潟市教育委員会、長岡市教育委員会、上越市、佐渡市、新潟県文化振興財団

- ◇開催目的 本展覧会は、日本画・洋画・版画・彫刻・工芸・書道・写真の7部門にわたって作品を公募・選抜・展示・公開し、本県の美術の普及と水準向上を図ることを目的とする。
- ◇展覧会
- ◎新潟展 5月25日(金)～6月3日(日) 朱鷺メッセウエーブマーケット
  - ◎上越展 6月6日(水)～6月10日(日) 上越市教育プラザ体育館
  - ◎佐渡展 6月13日(水)～6月17日(日) 両津総合体育館
  - ◎長岡展 6月20日(水)～6月24日(日) アオーレ長岡アリーナ
- ※いずれも会期中無休/午前9時～午後5時(新潟展の最終日は午後3時終了)
- ◇審査員(敬称略・五十音順、所属・役職は3月10日現在)
- |     |             |       |            |         |
|-----|-------------|-------|------------|---------|
| 日本画 | 日展準会員       | 石田育代  | 日本美術院同人    | 前原満夫    |
| 洋画  | 二科会理事       | 山中宣明  | 一水会運営委員    | 山本耕造    |
| 版画  | 愛知県立芸術大学教授  | 倉地比沙支 | 日本大学芸術学部教授 | 笹井祐子    |
| 彫刻  | 武蔵野美術大学名誉教授 | 鈴木久雄  | 沖縄県立芸術大学教授 | 波多野泉    |
| 工芸  | 日本工芸会理事     | 北村眞一  | 日展特別会員     | 藤田仁     |
| 書道  | 日本篆刻家協会理事長  | 井谷五雲  | 大東文化大学教授   | 高木厚人    |
| 写真  | 写真家         | 小林紀晴  | 写真家        | ハービー・山口 |
- ◇審査・展示
- ① 公募作品はすべて審査のうえ入選作品を決定し展示します。
  - ② 展示された作品は会期中いかなる事情があっても搬出することはできません。
  - ③ 審査および展示に関しては出品者が異議を申し立てることはできません。
- ◇発表 審査の結果は新潟日報紙上(入賞5月23日、入選5月24日予定)の発表をもって通知にかえます。
- ◇入賞 入選作品で優秀なものには県展賞、奨励賞、新潟日報美術振興賞ならびに新潟県文化振興財団賞を授与します。
- 県展賞/賞牌 ●奨励賞/賞牌 ●新潟日報美術振興賞/賞牌 ●新潟県文化振興財団賞/賞牌
  - 副賞 150,000円 副賞 50,000円 副賞 30,000円 副賞 30,000円
- ◇表彰式
- 新潟展 6月2日(土)午前11時 朱鷺メッセ
  - 巡回展 各会場で巡回展展示エリアの入賞・入選者に対して表彰いたします。  
《入選者》展示会場の受付(巡回展会場を含む)で「入選証」をお渡しいたします。
- ◇無鑑査推挙 第14回展以後、1部門につき県展賞、第40回・50回・60回・70回記念賞のいずれかを必ず含め、合計3回以上の入賞者(新潟日報美術振興賞、新潟県文化振興財団賞を除く)は無鑑査に推挙します。
- ◇著作権等について **県展出品作は未発表の作品に限る。これに反した場合は入賞・入選を取り消します。**
- ・著作権・肖像権の問題や、盗作・類似作品などを含め問題が生じないよう留意ください。当該事案に関する訴訟等には主催者は一切関知いたしません。
  - ・海外・全国・地方の公募展に展示された作品、グループ展(校内展は除く)、個展等で展示された作品、印刷物・ネット上等に掲載された作品は出品できません。また、それらを手直した作品も未発表作品とはみなしません。
- ※基本的には県展のために新たに創作した作品の応募を求めています。  
※入賞・入選作品の著作権は、県展開催中、事務局に帰属します。
- ◇個人情報保護について 本展覧会に関わる個人情報、県展に関わる一連の事項以外には使用いたしません。

# 出品方法

## 1 準備

### 《準備するもの》

①出品目録(書類①)に住所・氏名・電話番号・作品の題名・返却方法を記入

※出品目録は新聞発表などすべての元原稿となります。

※版画部門の方は「技法」を、彫刻・工芸部門の方は「材質」を記入してください。

②出品票(書類②)に住所・氏名・電話番号・作品の題名を記入し、作品に貼る。

※楷書でハッキリとご記入ください。切り取らないでください。(書道部門は積文用紙も貼ってください)

③出品料 各部門1点=4,000円、2点=6,000円(学生は1点=3,000円、2点=5,000円)



自分で搬入

郵送もしくは業者に委託

## 2 搬入

### 搬入① 直接搬入(ご自分で搬入する方)

日時: 5月19日(土)・20日(日)

午前10時～午後4時

場所: 朱鷺メッセウエーブマーケット  
〒950-0078 新潟市中央区万代島6-1  
TEL: 025-246-8400

※梱包材は原則として保管しませんので、ご承知おきください。

### 搬入② 上越搬入 (上越地区での搬入を希望される方)

日時: 5月19日(土) 午前9時～午後5時

場所: 上越市教育プラザ...リージョンプラザ上越裏  
(旧直江津工業高校)

※新潟までの輸送運賃がかかります。

※出品通行証は新潟展会場もしくは巡回展会場の受付でお受け取りください。

### 搬入③ 郵送搬入(作品を送る方)

5月19日の期日指定で部門を明記し、「朱鷺メッセウエーブマーケット」〒950-0078 新潟市中央区万代島6-1  
TEL: 025-246-8400にお送りください。

出品料は5月17日までに「現金書留」で「出品目録(書類①)」とともに「県展事務局」〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1 新潟日報社内へ郵送ください。選外作品の返送をご希望の方は、「出品目録(書類①)」搬出方法欄の「事務局委託」を○で囲んでください。料金着払いで返送します。

※梱包材は原則として保管しませんので、ご承知おきください。  
※出品通行証は新潟展会場、もしくは巡回展会場の受付でお受け取りください。

### 搬入④ 業者搬入(画材店・表具店などを通じて出品される方)

作品の搬入日時・場所については、それぞれの業者さんにお尋ねください。「出品目録(書類①)」搬出方法欄の「業者」を○で囲み業者名を記入してください。

※出品通行証は新潟展会場、もしくは巡回展会場の受付でお受け取りください。

## 審査

入賞・入選作品

選外作品

【作品搬出には本人・代理人・業者問わず「出品通行証」(業者搬出はコピー可)が必要です】

## 3 返却

### 返却① 入賞作品

県展賞・奨励賞・新潟日報美術振興賞・新潟県文化振興財団賞の入賞作品は、新潟展の後、全会場を巡回します(返却については新潟展開催中にご案内いたします)。

### 返却② 入選作品

入選作品の返却は新潟展開催中にご案内します。下記の2種類の作品に分かれます。

#### 〈1〉巡回展へ

全会場を巡回、もしくは居住地域の巡回展に展示します。

#### 〈2〉新潟展後返却

最終日6月3日(日)午後3時30分から午後6時まで朱鷺メッセウエーブマーケットでお返しします。当日ご都合の悪い方は、6月4日(月)午前9時から午後4時30分まで朱鷺メッセウエーブマーケットで返却します。

上記の日程で搬出できない場合は、運送会社に業務を委託のうえ、料金着払いで返却いたします。

※着払いの場合、送料の他に梱包費用がかかります。作品の到着は7月下旬以降になります。

### 返却③ 選外作品

選外作品は新潟展開催中(5月25日～6月3日)、展示会場でお返しします。保管場所の関係上、早めの搬出をお願いいたします。

### 返却④ 選外作品(着払い)

運送会社に業務を委託のうえ、料金着払いで返送いたします。

※着払いの場合、送料の他に梱包費用がかかります。作品の到着は7月下旬以降になります。

## ◆ 作品の規定について ◆

- ◇ 作 品 各部門とも1人2点以内。  
 (額ブチはガラス使用不可。彫刻など立体作品は、安定性・安全性に十分注意してください)  
 出品者は必ず出品目録(書類①)の各欄を記入のうえ作品とともに提出し、作品の裏面に題名等を記入した出品票を貼ってください。抽象画の場合は作品の裏面に天地を明確に記入してください。  
 展示については主催者一任となります。

部 門	作 品 規 定
第1部 日本画	彩色・水墨。額装(額ブチの外寸は縦・横とも127cm以内で20号以上。アクリル板使用不可)
第2部 洋 画	20号以上50号以内で額装。額ブチの外寸は縦・横とも129cm以内。変形もこれに準ずる。 油彩(額ブチはアクリル板使用不可) 水彩・パステル・その他(額ブチはアクリル板使用可)
第3部 版 画	額装(額ブチの外寸は縦110cm以内、横90.5cm以内。作品保護のためアクリル板使用のこと) 展示用のひもをつけて搬入。モノタイプ版は出品不可。
第4部 彫 刻	材質は問いませんが、平面積1.5㎡(最長辺150cm以内)×高さ180cm以内の空間におさまるもので150kg以内とする。
第5部 工 芸	漆芸・金工・木竹工・陶芸・染織・人形・七宝・ガラス・皮革・その他。壁面を利用する作品は縦230cm×横180cm以内とする(額装はガラス使用不可。展示ができる状態で搬入すること)
第6部 書 道	枠張り表装。仕上がり寸法厳守(アクリル板使用不可・ただし④は使用可) 縦額 ①幅64cm以内、縦245cm以内 ②幅76cm以内、縦182cm以内 横額 ③幅152cm以内、縦76cm以内 ④半切1/2額(50cm×90cm 縦・横自由)以内 ※卷子、帖は出品できません。
第7部 写 真	木製パネル表装(額縁は不可)とする。展示用のひもは不要。 単写真(1枚でプリントされたもの)のパネルサイズは60cm×60cmとし、 組写真(2枚以上でプリントされたもの)のパネルサイズは73cm×103cmとする。 いずれも厚さは3.5cm以内。 パネルサイズ以内であれば、写真そのものの大きさは自由。 (既発表作品ならびにその作品の同一原板などからトリミングを変えたもの、類似作品などの出品はできません)

- ◇ 損傷・汚損 作品は主催者が細心の注意をもって取り扱いますが、天災・不慮の事故等による損害は、その責任を負いません。公募展の性質上、額縁や写真パネルのマットなども移動等の過程で傷等が付くことがあります。ご了承ください。  
 ※他の作品を損傷・汚損する可能性のある作品は受け付けを断る場合もあります。

**県展事務局**

新潟日報社内

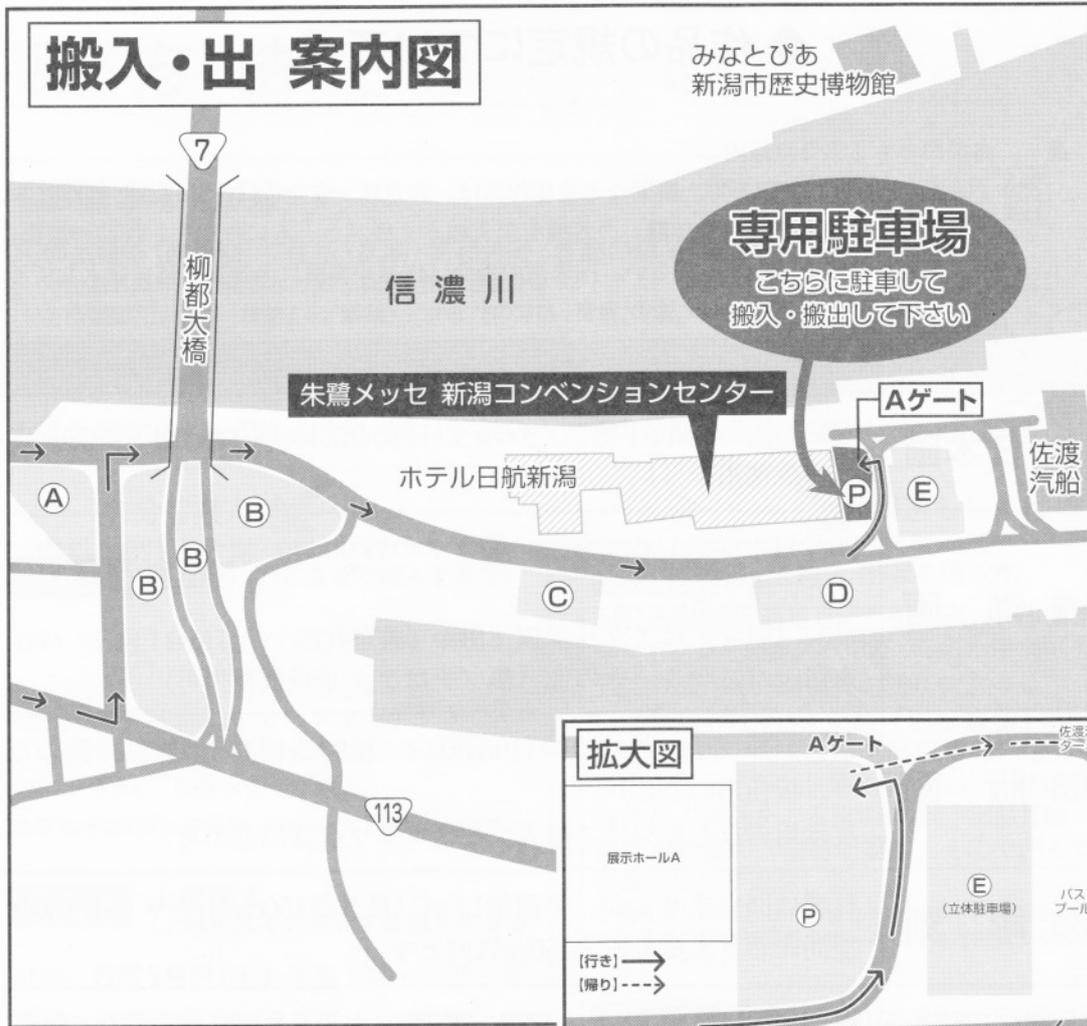
〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1

電 話 025(385)7470

FAX 025(385)7446

# 搬入・出案内図

みなとぴあ  
新潟市歴史博物館



①～⑤は有料駐車場です。

※最初の60分無料、以後30分ごとに100円

- 搬入 (5月19・20日)：専用駐車場 (無料) をご利用ください。
- 会期中の搬出 (5月25日～6月3日)：専用駐車場をご利用いただけますが、搬出後はすみやかに出車してください。搬出後、展覧会を観覧する場合は①～⑤の有料駐車場をご利用ください。
- 展覧会終了後の搬出 (6月3日午後3時30分～午後6時)：専用駐車場をご利用ください。

※時間帯によって混雑が予想されます。その場合は①～⑤の有料駐車場に駐車してください。ご協力お願いいたします。

## 参考 《作品の着払い返却運賃について》

入選作品のうち、新潟返却の作品は新潟展最終日の翌日(6月4日)の午後4時30分までが搬出期間となります。

事務局委託の着払い料金は右の表をご参照ください。(単位：円)

① 上記料金は新潟県内における概算料金です。輸送距離等によって運賃が多少変更となります。

② 長期間不在等の理由で保管が生じる場合は、別途保管料が請求されますのでご注意ください。

③ 梱包料は梱包資材料のほかに梱包技能料が含まれております。彫刻・工芸は作品の梱包後の容積(縦×横×高さ)、または実重量のどちらか大きなほうを参照してください。

【お問い合わせ】

日本通運株式会社 新潟支店  
引越物流課  
TEL (025) 268-1112

部門	規格(寸法)	運賃	梱包料	合計
1. 日本画	25号まで	1,700	1,400	3,100
	30～40号	1,900	2,100	4,000
2. 洋画	50号	2,100	2,800	4,900
3. 版画	110×90.5cm	1,900	2,100	4,000
4. 彫刻 5. 工芸	0.1立法m (28キ口)	1,900	2,000	3,900
	0.2立法m (56キ口)	2,300	4,000	6,300
	0.3立法m (84キ口)	3,200	5,900	9,100
	0.4立法m (112キ口)	3,600	7,900	11,500
	0.5立法m (140キ口)	4,000	9,800	13,800
	0.6立法m (168キ口)	4,800	11,800	16,600
	0.7立法m (196キ口)	5,000	13,800	18,800
6. 書道	64×245cm	2,100	2,800	4,900
	76×182cm	2,100	2,800	4,900
	152×76cm	2,100	2,800	4,900
	60×60cm	1,500	700	2,200
7. 写真	73×103cm	1,700	1,400	3,100

(単位：円(消費税別))